

研究課題名	高濃度酸素が生体に及ぼす作用機序明確化と効果検証
研究期間	実施許可日 ～ 2027年3月31日
研究の対象	本研究(E2021-2817(E-2817))について、すでに文書にて同意取得済みの対象者
変更内容	共同研究機関の削除、研究者の変更、研究期間の延長
研究の目的・方法	研究目的：高濃度酸素の吸引が脳機能および身体に及ぼす特にポジティブな影響を明らかにするとともに、その作用機序を明確化することを目的としています 研究の方法：様々な酸素濃度の空気や画像、または音を提示し、それに対する感情の評価や認知課題を行います。詳細は、文書にて同意取得時にお渡しした説明文書にてご確認ください。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：脳機能画像、脳構造画像、心拍等の生理データ、行動データ 試料・情報の管理責任者：広島大学脳・こころ・感性科学研究センター 准教授 笹岡 貴史
利用または提供を開始する予定日	2022年3月30日（実施許可日以降）
個人情報の保護	得られた試料・情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。個人と連結させるための対応表は、研究責任者監督のもと厳重に管理します。
外部への試料・情報の提供	共同研究機関への情報提供は、パスワード設定したデータをメール送信、またはクラウドを用いて行って行いました。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学脳・こころ・感性科学研究センター 准教授 笹岡 貴史 研究機関の長 広島大学理事 田中純子 共同研究機関 パナソニック株式会社 空質空調社（2025年3月31日契約終了） 業務委託先 WDB株式会社（委託業務：研究補助）
その他	本研究で用いたデータは、将来この研究とは別の研究に利用させていただく可能性があります。これを二次利用といいます。二次利用する際は別途倫理審査委員会で承認後、研究機関の長の許可を得てから使用します。将来の研究に使用した場合は、本学のホームページ（人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開） https://med.ethics-system.hiroshima-u.ac.jp/rinri/publish.aspx へその情報を掲載し、拒否の機会を保障します。
研究への利用を辞退する場合の連絡先・	本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確

お問合せ先	<p>保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>広島大学脳・こころ・感性科学研究センター 准教授 笹岡 貴史 〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 TEL 082-257-1722</p>
-------	---